

## 軟弱地盤補強工法

# Groundcell® グランドセル

## 多面的機能支払交付金対象製品

本社 加工品営業部 吉村 博重 (奈良県 出身)



平林物産株式会社  
平林 昇 代表取締役

農業ハウス内、資材置場周辺の軟弱地盤対策として、グランドセル軟弱地盤補強工法・テラセル擁壁工法を、平林物産株式会社(千葉県大多喜町)資材置場で施工した事例を紹介させていただきます。

■ グランドセル®軟弱地盤補強工法とは  
軟弱地盤上に展開したグランドセルに碎石を充填し、グランドセルの拘束効果により安定した路盤を構築することで、車両の輪荷重を分散し轍掘れや不等沈下を軽減して路盤の強化・安定をはかる工法です。

■ テラセル®擁壁工法とは  
展開したテラセルに碎石を充填し段積みすることで、擁壁(5分勾配)を構築し切土のり面を保護する工法です。

今回の現場では、資材置場の段差を解決するためにテラセル擁壁工法も同時に施工を行いました。

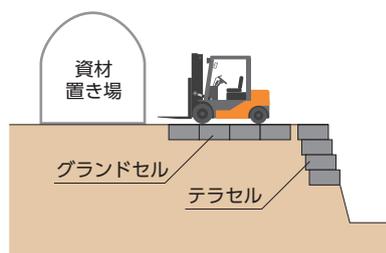
◎ 平林物産(株)代表取締役平林社長  
資材置場として使用しているハウスの周辺地盤が悪く、フォークリフト等の乗り入れが困難で作業に支障をきたしていました。今回グランドセルを採用し、自社施工を行いました。地盤も安定し、フォークリフトの乗り入れもスムーズになり作業効率アップが期待できます。

また、バックホーのオペレーターとして施工に携わって頂いた鶴岡工場長は、「今回の資材置場は、地盤が良くないのでコンクリートで施工するとクラック(ひび割れ)が入る。グランドセルは、クラックが入る心配がないので今回の地盤には適しています。」とのコメントを頂きました。

また、生産者の皆様は多面的機能支払交付金を活用され、農道の轍掘れ軽減対策用途として使用されております。

### ■ グランドセル製品規格

セル高さ	100mm
セルサイズ	320mm×289mm
セル個数	10セル×30セル
標準展開寸法	3.20m×8.67m
標準展開面積	27.74㎡
重量	約30kg



■ 施工現場：平林物産株式会社 資材置場

### グランドセル軟弱地盤補強工法



### テラセル擁壁工法



平林代表取締役現場視察





軟弱地盤補強と碎石流失防止に

# Groundcell® グランドセル

畜産分野でも導入されました！(福島・山田牧場)

本社 加工品営業部 高柳 尚史 (埼玉県 出身)

土木分野で活用されておりますグランドセル路盤補強ですが、農業分野でも採用が増えてきております。グランドセルを使用した路盤補強工法とは、路盤上に碎石またはグリスリアンダー材を充填し、グランドセルの拘束効果により車両の輪過重を分散し轍掘れや沈下を軽減して路盤の強化・安定をはかる工法です。農業分野では、多面的機能支払交付金を使った農道補強や農機具保管用ハウス内、ハウス周辺の作業道路の軟弱地盤対策に導入されています。



今回、福島県の酪農生産者である山田様に採用いただきました。

酪農の現場では、ぬかるみにより作業車がわだちにはまったり、タイヤがすべて進行が困難な事が多く困っていたそうです。



施工前



施工後



採用のポイント！

- 1 コンクリートを使わずに、作業路の補強ができる
- 2 重機を所有しているので、自分で施工できそうである
- 3 施工後すぐに通路使用ができる

山田様もご覧いただいた  
施工方法動画はこちらから！



<http://www.tokyoink.co.jp>

当社ホームページからも  
動画・カタログをご覧ください。



施工中



東京インキ株式会社  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社	〒114-0002	東京都北区王子 1-12-4	TEL.03-5902-7627
札幌営業所	〒065-0020	札幌市東区北二十条東 18-2-1	TEL.011-784-7772
仙台営業所	〒980-0801	仙台市青葉区木町通 2-1-18	TEL.022-274-3531
新潟営業所	〒950-0087	新潟市中央区東大通 1-2-25	TEL.025-245-3141
名古屋支店	〒460-0022	名古屋市中区金山1-12-14	TEL.052-331-1515
大阪支店	〒543-0013	大阪市天王寺区玉造本町 1-28	TEL.06-6761-0077
広島営業所	〒732-0827	広島市南区福荷町 5-18	TEL.082-568-4400
福岡支店	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川 3-13-5	TEL.092-503-8979